



# Wisdom Web Conference

ユーザーマニュアル

クライアント編

Ver. 2.00



国立大学法人名古屋工業大学研究成果活用企業

株式会社ウィズダムウェブ

## 機能および動作条件 PDF 形式が登録可能です(最大 32MB)

### 機能一覧

機能名	備考
資料閲覧機能	横長表示、縦長表示、ページめくり、拡大・縮小、ルーペ
資料同期機能	資料・ページ・ポインタの同期
メモ機能	手書きメモ、付箋メモ、アノテーションメモの保存
VGA 出力機能	プロジェクターを利用可能
初期設定機能	閲覧モード、ポインタの同期、アノテーションメモの設定

### 動作環境

機能名	備考
Apple iPad®および iPad2®	iOS4.3

### ネットワーク

機能名	備考
無線 LAN 規格	IEEE 802.11n

※iPad®は、Apple Inc.の商標です。

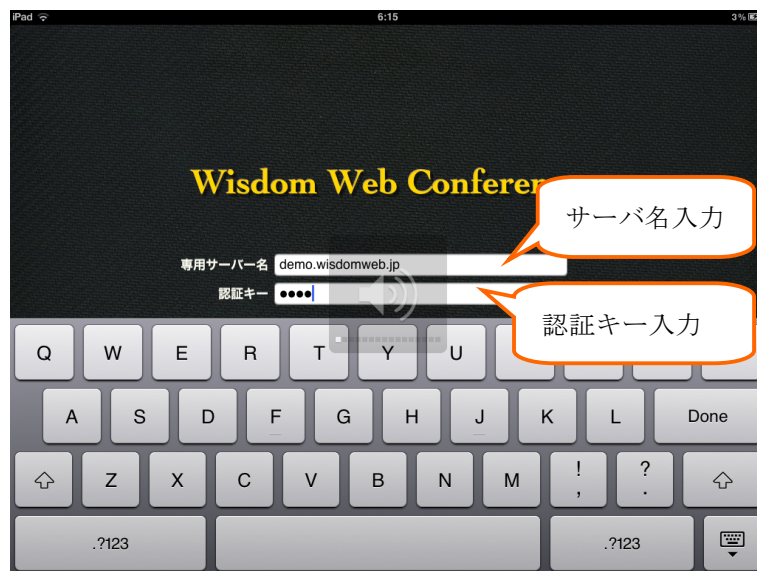
## 目次

利用手順	4
認証キー入力	4
資料閲覧機能	5
会議・資料一覧	5
資料表示画面	5
ページめくり	6
レインボーブックマーク	7
便利な機能	8
ツールについて	8
拡大・スクロール	9
付箋	9
ペン	10
四角形、円形	11
メモの消去	12
メモの保存	13
ルーペ	14
クイックアノテーション	14
同期機能	15
モードの選択	15
モードの選択(続き)	16
他の iPad と接続	17
その他の機能	18
レジメ	18
スマートムービー	19
Web カラーボタン	20
初期設定機能	21

# 利用手順



## 認証キー入力



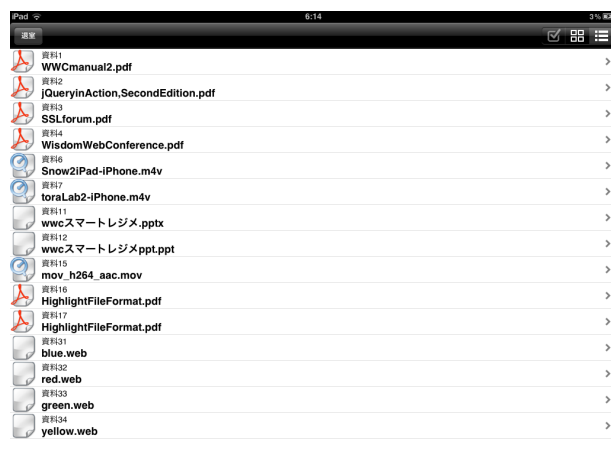
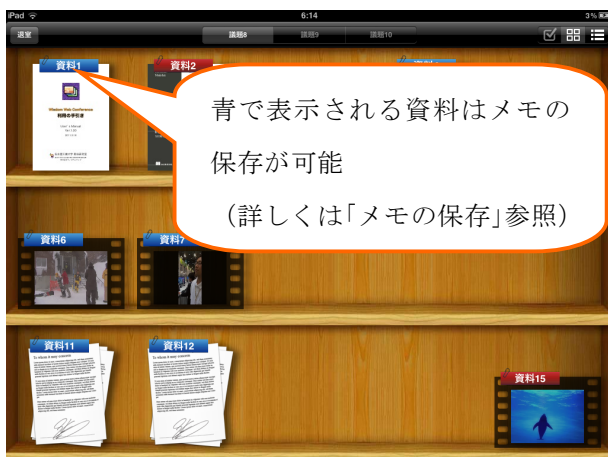
認証キーにより、表示される会議資料を指定します。



## 資料閲覧機能

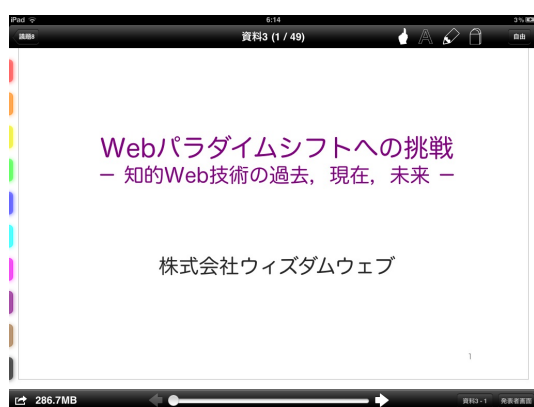
### 会議・資料一覧

認証に成功すると、登録されている会議資料一覧が表示されます。  
表示形式は、「サムネイル表示」形式と「リスト表示」形式があります。



- サムネイル表示  
サムネイルをタップすると資料が表示されます
- リスト表示  
タイトル部分をタップすると資料が表示されます

### 資料表示画面



横長資料の表示



縦長資料の表示

# ページめくり

フリック・かっとびスライダー・ワープフィールドを使ってページをめくることができます。

- フリック：左右にフリックすることで前後のページを表示します
- かっとびスライダー：資料下部に表示されるスライダーをドラッグします。
- ワープフィールド：資料表示時にピンチインすることで資料ページのサムネイルが表示されます



# レインボーブックマーク

資料をブックマークに登録することで簡単に資料間を移動できます。



ブックマークをスライドすることで、ブックマークの移動、登録、解除を行います。



# 便利な機能

## ツールについて

ツールを使用することで、会議資料にメモを書き込めます。

また書き込んだメモを保存することができます。

- ページめくり・スクロール  
ページめくりや画面の拡大・スクロールを行います。
- 付箋  
資料に付箋を貼り付けます。
- ペン  
資料に直接書き込みます。
- 四角形  
四角形を書き込みます。
- 円形  
円形を書き込みます。
- 消しゴム  
ペン・四角形・円形での書き込みを消去します。
- 全消去  
表示ページ無いのすべての書き込みを消去します。(確認画面は出ません)
- メモの保存  
資料を書き込みを含めて保存します。
- 色の指定  
ペン・四角形・円形での書き込み、付箋の色を決定します。
- 他の iPad と接続  
Bluetooth を用いて他の iPad と接続します。



ここをタップすると  
ツールメニューが開く

# 拡大・スクロール

画面の拡大縮小、ページのスクロールを行います。



画面をダブルタップすることで表示倍率を変更します。

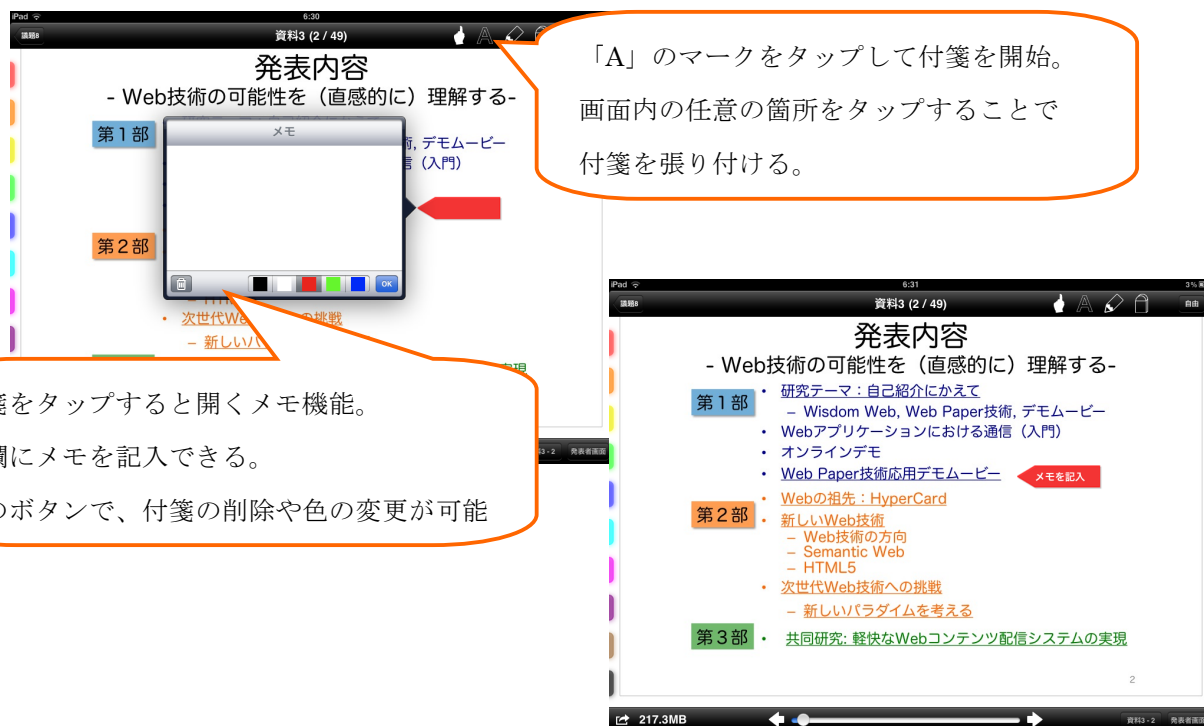
100%(標準) → 200% → 400%

ピンチアウト・ピンチインで自由な表示倍率倍率に変更します。

拡大中は自由に資料をスクロールできます。

# 付箋

付箋を使用することで、資料の任意の場所に付箋を貼り付けることができます。

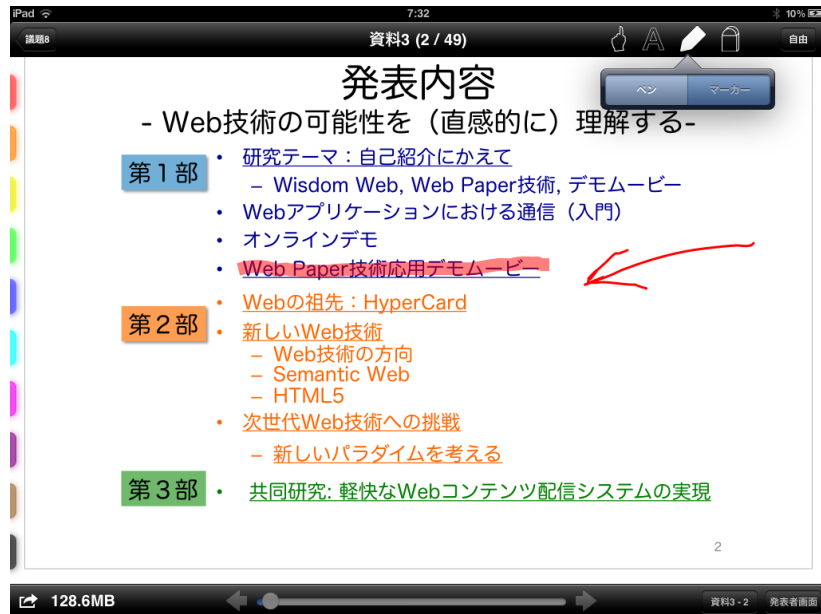


「A」のマークをタップして付箋を開始。  
画面内の任意の箇所をタップすることで  
付箋を張り付ける。

付箋をタップすると開くメモ機能。  
空欄にメモを記入できる。  
下のボタンで、付箋の削除や色の変更が可能



ペンを使用することで、資料に手書きメモや目印を書き込むことができます。

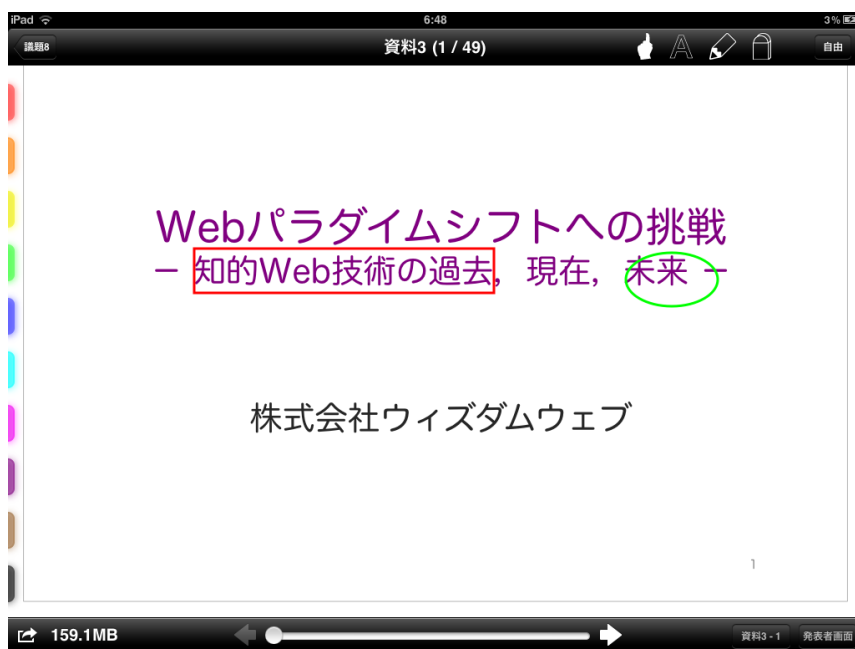


ツールメニューまたはツールのショートカットからペンを選択し、資料の書き込みたい場所をドラッグすることで、手書きの線を書き込むことができます。ペンを使用時にペンショートカットをタップすることで書き込み線の種類をマーカーに切り替えることができます。ペンを使用した書き込みはツールメニューまたはショートカットから他の機能をタップするまで有効になります。

# 四角形、円形

---

四角形・円形を使用することで、資料に図形を書き込むことができます。

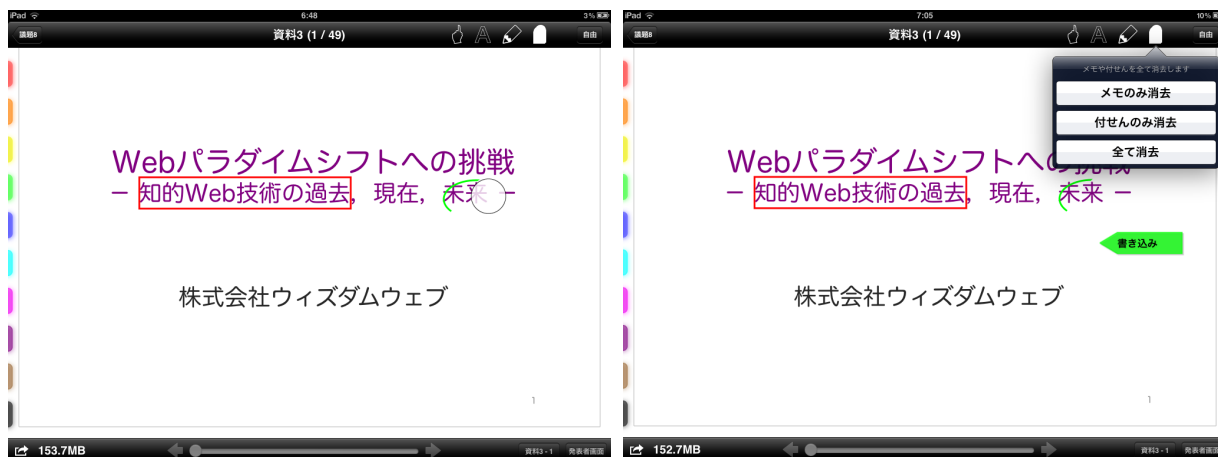


ツールメニューから四角形・円形を選択し、任意の場所をドラッグすることで、選択した図形を書き込むことができます。

四角形・円形を使用した書き込みはツールメニューまたはショートカットから他の機能をタップするまで有効になります。

# メモの消去

消しゴム・全消去を使用することで、資料にペン・四角形・円形で書き込んだ内容を消すことができます。



ツールメニューまたはツールのショートカットから消しゴムを選択し、任意の場所をドラッグすることで、ドラッグした場所にある書き込みを消去することができます。

消しゴムを使用したメモの消去はツールメニューまたはショートカットから他の機能をタップするまで有効になります。

ツールメニューから全消去を選択することで、資料に書き込んだ内容をすべて消去します。(確認画面は出ません)

※付箋は消しゴム・全消去で削除することができません。

付箋をタップすることで表示されるゴミ箱を選択してください。

消しゴム選択時にツールの消しゴムショートカットをタップすることで、メモのみ消去、付箋のみ消去、メモと付箋すべての消去ができます。



# メモの保存



## 保存設定

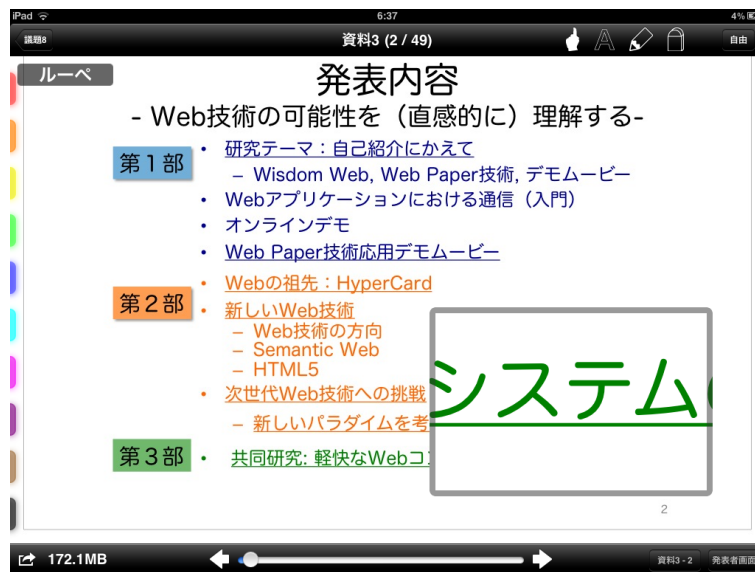
- 原本を保存  
オンにすると、メモが書かれていない状態の原本を保存します。
- タイトル・ページ番号・日付の記入  
オンにすると『資料のファイル名・ページ番号・日付・時刻』が付加されて保存されます。
- メモ付きページをすべて保存  
オンにすると、メモ付きのページをすべて保存します。  
オフにすると、表示中のページのみを保存します。
- ページ毎に保存（「メモ付きページをすべて保存」オンの場合のみ有効）  
オンにすると、ページ毎に別ファイルで保存します。  
オフにすると、メモ書きページすべてを1ファイルにまとめて保存します。

## 保存先

- WebDAV  
WebDAVを選択すると、資料をWebDAVサーバにPDF形式で保存します。  
※サーバにアクセスするためのアカウント情報の設定が必要となります。
- iPad アルバム  
iPadアルバムを選択すると、iPadのフォトアルバムに画像(png)形式で保存されます。
- iTunes ファイル共有  
iTunesファイル共有を選択すると、資料をiTunesファイル共有に保存します。  
iTunesを経由して、保存ファイルを共有する場合に使用します。

# ルーペ

三本指で画面をタップするとルーペ機能に切り替わり資料を部分拡大表示します。

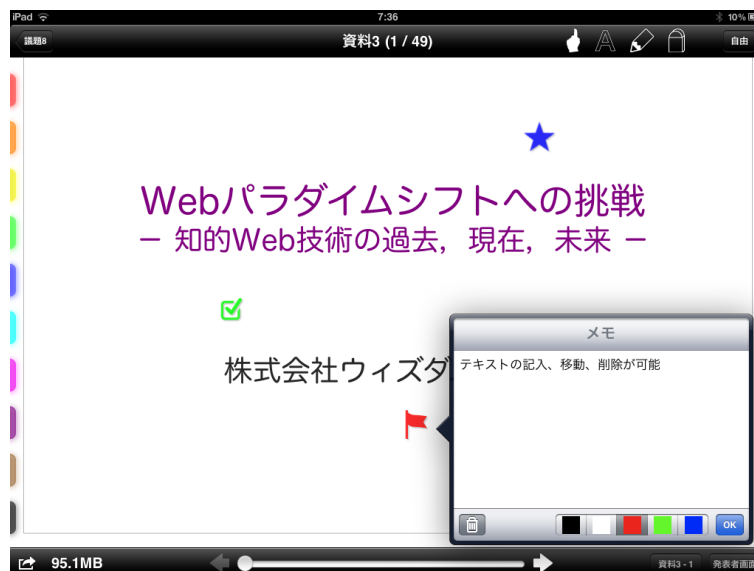


# クイックアノテーション

即座にアノテーションを資料に貼り付けることができます。

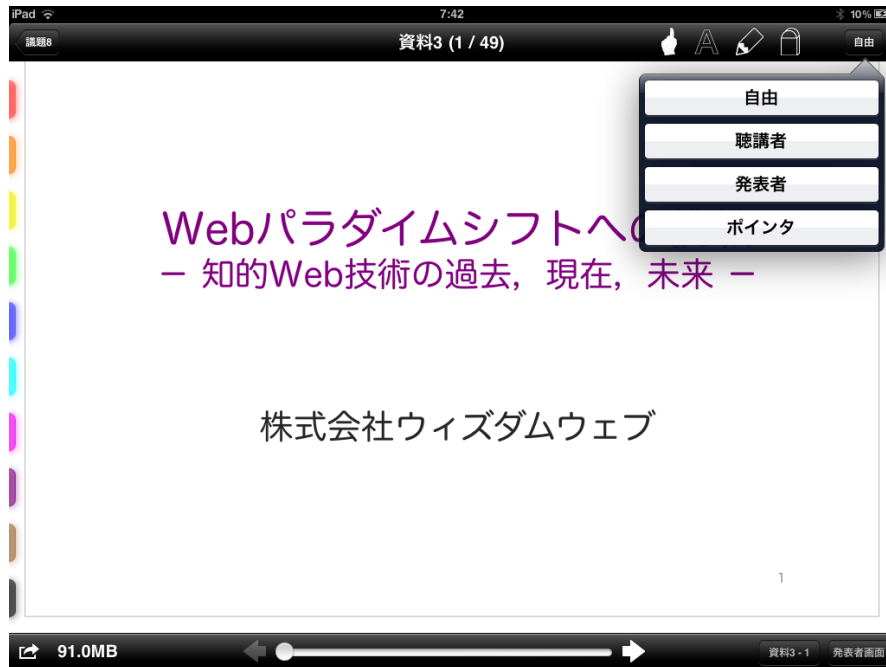
アノテーションは付箋と同様に編集ができます。

クイックアノテーションはそれぞれ上方向へのフリック、下方向へのフリック、二本指でのダブルタップで貼り付けることができます。



## 同期機能

# モードの選択

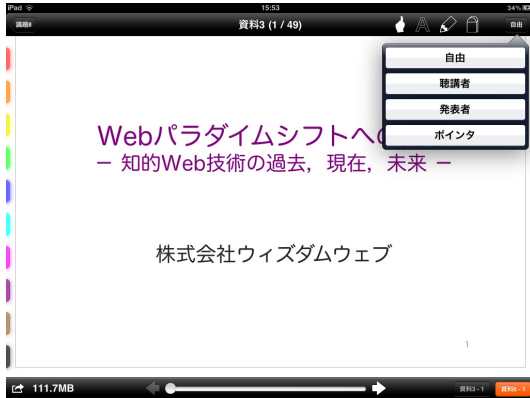


- 自由モード  
自由に資料を閲覧できるモードです。  
資料の初期表示時はこのモードになっています。
- 聴講者モード  
このモードでは、発表者に同期して資料がめくられます。  
※メモの記入を使用した場合、自由モードに切り替わります。  
メモの記入が終わった際に、再び聴講者モードに切り替えてください。
- 発表者モード  
このモードでページをめくると、聴講者モードの画面でもページが同期され、同じページが表示されます。
- ポインタモード  
このモードを選択すると、資料のタッチしている部分にポインタが表示されます。  
また、他のモードの画面では、ポインタモードの画面と同じページおよびポインタが表示されます。

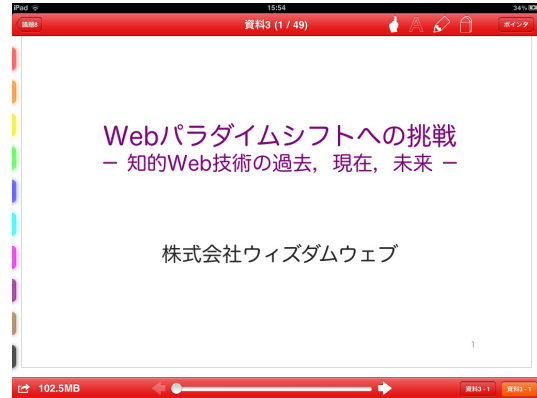
# モードの選択(続き)

モード別に枠の色が異なるため、操作者が使用しているモードを直感的に識別することができます

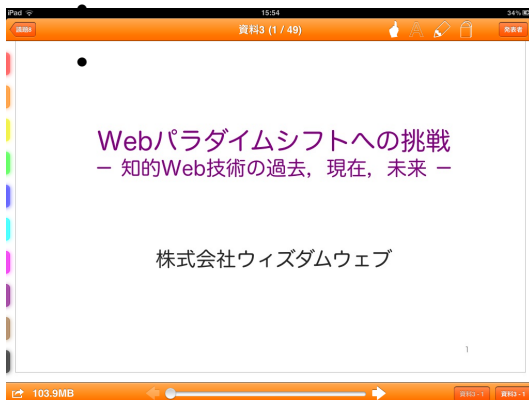
## •自由モード (黒枠)



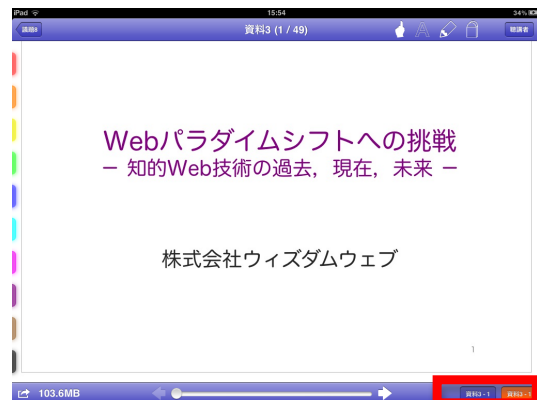
## ポインタモード (赤枠)



## •発表者モード (オレンジ枠)



## 聴講者モード (青枠)



右のボタンを押した後に、もともと自分が見ていたページを表示するボタン

発表者が表示しているページを表示するボタン

# 他の iPad と接続

Bluetooth を使用し、端末間をローカル同期することができます。



## その他の機能

### レジメ

あらかじめ作成したレジメを会議に登録することが出来ます。

ツールバーにあるレジメ表示を選択すると登録されたレジメが表示されます

レジメは各資料にリンクが張られているので、資料を選択することでその資料を表示することが出来ます。

また、他の資料閲覧中にツールバーの資料名を選択することでもレジメを表示することができます。

ツールバーのボタン、本棚に表示されるレジメを選択すると、あらかじめ登録したレジメが表示されます。

レジメ表示   本棚表示   リスト表示

資料1 平成23年度の履修認定基準  
資料2 過去の履修認定基準  
資料3 履修者名簿 (要回収)  
資料4 履修風景の動画

資料表示中はツールバーの資料名を選択するとレジメが表示されます。

# スマートムービー

ムービーファイルを資料として保存可能です  
対応形式

.m4v, .mov, .mp4, .mpv, .3gp

- H.264 Baseline Profile Level 3.0 video, up to 640 x 480 at 30 fps.  
(The Baseline profile does not support B frames.)
- MPEG-4 Part 2 video (Simple Profile)



発表者と聴講者の再生位置を同期することができます。

# Web カラーボタン

---

Web ページを資料として保存します。

本文に Web ページの URL を記述し、ファイル名以下のように設定します。

- blue.web、red.web、green.web、yellow.web
- それぞれ対応する色のアイコンで表示されます。

Web カラーボタンを選択すると Web ページがアプリケーション内で表示されます。





# 初期設定機能

iPad の『設定>アプリケーション>WWConference』から、本アプリケーションの設定を行えます。

## サーバー

- 専用サーバを有効にする
- 認証キーを保存する
- オフライン動作用に認証情報を保存する
- リカバリー機能を有効にする

## 同期

- 自由モードと聴講者モードに制限する
- 自由モードでもポインタを受け入れる
- 自動的に聴講者モードに切り替える

## モニタ出力

- 初代 iPad 用のモニタ出力機能を無効にする

## その他

- アノテーション機能を有効にする
- ユーザ名を WebDAV サーバ名に追加する
- 入室時に全資料を最適化する

